



久留米大学
医学図書館
ニュース

トピックス
2006年11月号

目次

お知らせ	1~2
Special Essay	3
電子ジャーナルを利用して下さい	4
和雑誌(中止・新規リスト)	5
インターンシップを受けて	6
OPACの使い方	7~8
図書館統計	9~10

~ * 御井図書館所蔵図書の借用方法の変更について(お知らせ) * ~

御井図書館所蔵の図書を借用する場合の方法が変更になりました。
今までは、カウンターにて受付をしておりましたが、今後はWEBサービスの『文献貸借依頼』より申込みをしていただきますようお願いいたします。なお、研究室所蔵のもので借用できない場合もありますので、予めご了承下さい。

問合せ先：相互貸借係 3083

~ * 自転車通学の学生諸君へ * ~

図書館南側は駐輪禁止となっています。『駐輪禁止』の掲示をしているにもかかわらず駐輪している利用者がいます。通行の妨げになりますので、所定の場所へ駐輪して下さい。規則を守らなければ撤去します。

CareNetTV (ケアネット TV)

日本初の医療専門チャンネルとして話題の番組で、医学・医療情報番組だけではなく、国試対応、CBT 対応の講座も見ることができ役立つ情報が満載です。

月～金 夕方 5:00 から 【国試対策】Dr.東田の臓器別最短距離講座

放映中！

- その他、
- ・ 亀井道場スーパーライブ 臨床呼吸器ブラッシュアップ
 - ・ 臨床力向上！Dr. 齋藤のハワイ大学式スーパートレーニング
 - ・ Dr.浅岡の指導医の為の漢方医学講座

etc 番組表を準備しております

詳しくは、カウンターへお尋ねください。



Special Essay

もったいないな～ この機械！

薬理学 西 昭徳

先月のこととなるが、10月は科学研究費（文部科学省、日本学術振興会が管轄する公的な競争的研究費）の申請シーズンであり、大学に籍をおく教員、研究者にとってはいつもとは違う緊張感を味わう時期である。できのよい申請書、つまり、インパクトのある申請書を書き上げないことには、研究費をもらえない。多くの国立大学では独立行政法人化により大学からの教室研究費が大幅に削減されており、科学研究費の獲得無しには研究そのものに行えない状況になっている。そのため、科学研究費獲得の競争は激化しており、できのよい申請書を書くプレッシャーは自然と高まるのである。

最近、科学研究費の不正使用に関する報道をよく耳にする。不正使用の中には私的流用としかとれないケースもあるが、研究費の有効利用を考えたあげく科学研究費のルールを越えて使っているケースが多いようである。不正使用が発覚するたびに、科学研究費の適正使用に関するルールや監査が厳しくなっていく。不正使用が後をたたない現状では、「研究費の使い方を研究者にまかせなさい。そしたらもっと有効に研究費を使って研究成果をあげますよ。」とは主張できそうにない。とすると、まずはルールに従うしかない。その上で、科学研究費をはじめとする研究費を無駄なく有効利用することを考えなければならない。

そこで周りを見回してみると、かなりの研究機器が使われずに眠っている。「この機械の購入金額は 万円のはず。ほとんど、いや全く使われてないではないか！」という研究機器があなたの周りにもあるのでは？ 研究は流動的なものであり、導入時には必要な研究機器であっても2～3年もすれば必要なくなることもある。使われないうまま減価償却していくかわいそうな研究機器を再活用することは、研究費を有効利用する1つの方法ではないだろうか。

では、研究機器の再活用は可能だろうか。研究機器を科学研究費で購入した場合、大学へ研究用備品として寄付する形式をとる。従って、新しい研究機器でも、科学研究費の助成期間を過ぎれば、大学規定に従って必要とする学内の研究者へ移管することが可能なようだ。眠っている研究機器の学内移管・有効利用は規則的に問題ないのである。使用頻度の低い研究機器に関する情報を集めた学内ホームページのコーナー、高額研究機器を集めて管理・使用する解析センターの設置などにより、無駄のない研究機器の活用が可能と思われる。

話は変わるが、薬理学講座の教授に就任して教授室の改装を行った。田中正敏名誉教授が薬理学教授室で長年使われていたソファを置くスペースがどうしても見つからず、用度課より学内ホームページにリサイクル備品として紹介していただいた。そのソファは、近々、図書館閲覧室のリラックスコーナーで活用される予定である。研究機器もソファのようにうまく再活用できればよいのだが。



下記のタイトルも電子ジャーナルで閲覧可能です。
どうぞご利用ください！！

(アクセス回数 30 回以下)

	誌名	アクセス可能年 (～ 現在まで)	アクセス数 1～9月
1	British journal of clinical pharmacology	1996 ～	11
2	Digestion	2004 ～	23
3	Epidemiologic reviews American Journal of Epidemiology (including Epidemiologic Reviews)	1996 ～	18
4	Human gene therapy	1999 ～	27
5	International journal of radiation biology	1959 ～	30
6	Journal of forensic sciences	2006 ～	7
7	Journal of nutrition	1997 ～	28
8	Journal of pediatric oncology nursing	2003 ～	15
9	Journal of school health	2005 ～ 2006	6
10	Microbiology	1997 ～	14
11	Molecular microbiology	1995 ～	27
12	The Journal of general virology	1997 ～	29
13	The Journal of neuroscience	1981 ～	23

2006年までで中止する和雑誌です

雑誌名	配架場所	巻数
月刊福祉	医学図書館 2F閲覧室	89
情報管理	医学図書館 2F閲覧室	49
遺傳	生物学教室	60
昆虫と自然	生物学教室	41
植物防疫	生物学教室	60
ミクロスコピア	解剖学 顕微解剖・生体形成部門	23
化学と生物	医化学講座	44
現代化学	医化学講座	418 ~ 429
日本神経精神薬理学雑誌	薬理学講座	26
臨床薬理	薬理学講座	37
日本細菌学雑誌	細菌学講座	61
周産期医学	産婦人科学講座	36
手術	医療センター	60

2007年より新規受入予定の和雑誌です

雑誌名	配架場所	巻数
EB nursing	医学図書館 2F閲覧室	7
コミュニティケア	医学図書館 2F閲覧室	9
家族看護	医学図書館 2F閲覧室	5
日本災害看護学会誌	医学図書館 2F閲覧室	9
訪問看護と介護	医学図書館 2F閲覧室	10
ミクロスコピア	電子顕微鏡室	27
画像診断	医療センター	27



インターンシップを受けて

久留米大学 法学部国際政治学科
上杉悠規子

インターンシップを行う前に、私が目標にしていたこと、それは事務の仕事を知ることでした。インターンシップを行って色々な事務があることを知りました。相互貸借の作業や、カウンターのお仕事、パソコンでの事務処理、製本のラベル貼りなど、外見からは分からない大変さがどの仕事にもありました。

作業の中でも私が1番好きな作業が、本の配架の作業です。私は司書の勉強を全くしていなかったため、本がどのように並んでいるかさえも知りませんでした。ですから、最初はこの作業にとっても時間がかかってしまい、苦手な作業でした。最終的には、多少慣れ、また、色々な本を発見する楽しさを知ることができるということもあり、とても好きな作業となりました。

また、この実習をして驚いたことが、肉体労働があったことです。実習前私は、事務のお仕事は机に向かうばかりのお仕事だと思っていました。けれども、初日から2日間程は、本を運んだり、積んだりと大変でした。

私がインターンシップを行って気付いたことは、職員の方々が来館者のことを1番に考えているということです。来館者がより少しでも快適に過ごせるように、2時間ほどの会議を設けたり、ゆとり空間を造ったり、ホームページを見やすくしたりしていました。

またこの実習では、コミュニケーションの大切さ、人への思いやりを再認識しました。私は、実習中に300冊程度の整本のラベル貼りを行ったのですが、その時に、職員の方から「ありがとう」と感謝の言葉を頂きました。とてもうれしかったし、「作業をするぞ!!」という意欲が出てきました。また、自分の仕事が多過ぎるときは、社員間で助け合って仕事をするのだそうです。実習者の私にも社員の方々はとても気を遣って下さり、とても実習しやすく有意義に実習を終えることが出来ました。

私にとって、インターンシップは、将来を考える上、また、日常生活を行っていく上で、とても重要なものとなりました。人を大切にするということ、あいさつ、礼儀、など、このことに気を付けて、今後過ごしていきたいと思えます。また、将来はこのような事務の仕事に就きたいと思っているので、今は検定を取ることに挑戦しています。



OPACの使い方



[操作方法ヘルプ](#) / [直前の検索結果へ](#) / [トップページへ](#)

検索

[検索項目毎の入力欄を表示しない](#)

検索対象: 図書 雑誌 AV資料 電子出版物 巻号タイトル

キーワード:

タイトル:

編著者名:

件名:

出版社:

出版年: から

和洋区分:

言語:

請求記号:

ISBN:

ISSN:

所在:

新着: 日以内

資料ID:

[検索項目毎の入力欄を表示しない](#)

タイトル、著者など分かっている情報を入力して
検索ボタンを押します
キーワードのみの入力も可

例:「糖尿病」というキーワードで検索

図書 304 件、雑誌 7 件、AV 資料 8 件
 雑誌の特集タイトルに「糖尿病」を含む雑誌 13 件
 の所蔵結果

[操作方法ヘルプ](#) / [検索へ](#) / [トップページへ](#)

検索結果一覧

検索条件:
 TITLE=糖尿病
 結果件数:
 図書 324件 / 雑誌 7件 / AV資料 8件 / 電子出版物 0件 / 巻号タイトル 13件

図書 1-10 (324件)

[次へ](#)

1. *わかる糖尿病性腎症:診断から透析療法まで 榎野博史編著 *診断と治療社, 2006.
2. 2型糖尿病と心血管疾患 佐藤達夫監訳 アプライ, 2004.
3. Annual Review 糖尿病・代謝・内分泌 金澤康徳[ほか]編集 中外医学社, 2006.
4. 愛知学院大学長小出有三先生古稀記念論文集 板橋郁夫編集代表 成文堂, 1963.
5. 新しい内分泌学 第1 医歯薬出版, 1954.

見たい資料をクリック
 詳しい情報へ続く

検索結果の見方



図書

所蔵

巻号	冊年	所在	請求記号	資料ID	貸出区分	状況
1	1	医学図書館 / 1F閲覧室	493.4/189	20114245		
		医学図書館 / 1F閲覧室	493.4/189	20219751		
		医療センター	493.4/189	20116331		

医学図書館 1階閲覧室にあります。
請求記号順に並んでいます。
メモしてから資料を探しにいきましょう。

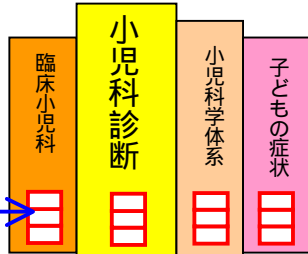
請求記号
背ラベルに
あります。

493.9

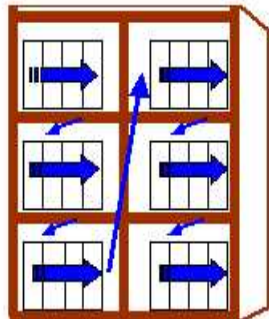
189

20114245

本の分類
著者を表す
資料ID



書架



雑誌

所蔵

	所在	所蔵年	所蔵巻号	備考
1	久大医	2002-2006	10-13,14(1-2)+	
2	医学図書館	2002-2006	10-13	
3	旭町 / 心臓・血管内科部門	2006-2006	14(1-3)+	

「所在」について

1. 久大医・・・医学部全体の所蔵を示す
2. 医学図書館・・・医学図書館に所蔵あり
3. 旭町 / 心臓・血管内科部門・・・この講座に所蔵あり

各号の情報

巻 号 年 月の前後を 10 件 表示 次

見たい巻号を入力して、表示をクリック

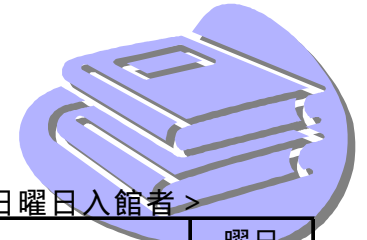
巻号	発行日	巻号タイトル						
		所在	請求記号	資料ID	製本状態	貸出区分	状況(返却予定日)	
1	14巻3号 通号52	2006年9月10日	旭町 / 心臓・血管内科部門					
2	14巻2号 通号51	2006年6月10日	旭町 / 心臓・血管内科部門					
3	14巻1号 通号50	2006年3月10日	旭町 / 心臓・血管内科部門					
4	13巻4号 通号49	2006年1月10日	医学図書館 / 2F書庫	K*13(1-				
5	13巻3号 通号48	2005年9月10日	医学図書館 / 2F書庫	K*13(1-				
6	13巻2号 通号47	2005年6月10日	医学図書館 / 2F書庫	K*13(1-4)2005-2006	20240098	製本		
7	13巻1号 通号46	2005年5月10日	医学図書館 / 2F書庫	K*13(1-4)2005-2006	20240098	製本		
8	12巻4号 通号45	2005年1月10日	医学図書館 / 2F書庫	K*12(1-4)2004-2005	20230950	製本		
9	12巻3号 通号44	2004年9月10日	医学図書館 / 2F書庫	K*12(1-4)2004-2005	20230950	製本		
10	12巻2号 通号43	2004年6月10日	医学図書館 / 2F書庫	K*12(1-4)2004-2005	20230950	製本		

医学図書館 2階書庫にあります。
(タイトルのアルファベット順に配架)

12巻の1号-4号(2004-2005年発行)をまとめて1冊に製本しています。

例: 12(1,3-4)と表示されている場合は、
2巻が欠号という意味です。

もっと詳しい検索方法については別冊を用意しています。



10月入館者統計

開館日数	利用者区分	時間帯			
		AM	PM	時間外	総計
29					
教職員	研究者	74	207	78	359
	その他	181	416	174	771
計		255	623	252	1,130
学生	医学研究科	17	93	34	144
	医学科	941	1,250	511	2,702
	看護学科	246	691	586	1,523
	臨検校	30	147	56	233
	その他	3	24	8	35
計		1,237	2,205	1,195	4,637
学外者	医学部卒業生	1	26	2	29
	医療従事者	11	41	22	74
	学生	2	11	1	14
	その他	17	44	4	65
	システム外	4	12	2	18
計		35	134	31	200
総計		1,527	2,962	1,478	5,967

<土曜日入館者>

開館日数	利用者区分	曜日
		土
5		
教職員	研究者	23
	その他	25
計		48
学生	医学研究科	8
	医学科	99
	看護学科	116
	臨検校	19
	その他	2
計		244
学外者	医学部卒業生	4
	医療従事者	4
	学生	1
	その他	2
	システム外	7
計		18
総計		310

<日曜日入館者>

開館日数	利用者区分	曜日
		日
4		
教職員	研究者	17
	その他	12
計		29
学生	医学研究科	2
	医学科	176
	看護学科	151
	臨検校	18
	その他	-
計		347
学外者	医学部卒業生	5
	医療従事者	3
	学生	1
	その他	-
	システム外	3
計		12
総計		388

検索統計

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
文献検索	医中誌	1,013	1,003	1,929	1,624	1,796	1,532	1,333	1,382	1,211	
	MED	141	160	99	79	80	83	243	185	151	
	EBMR	8	26	20	22	9	18	34	29	35	
	CINAHL	7	12	7	9	2	4	23	5	8	
	JCR	201	119	140	273	262	357	232	181	191	
	Scopus	231	190	191	200	219	296	427	317	323	
電子ジャーナル パッケージ	ScienceDirect	1,794	1,877	2,366	2,125	2,143	4,634	2,188	2,286	1,941	
	Nature Journals Online	432	954	647	467	591	532	535	579	343	
	LWW	117	170	159	169	314	239	240	191	211	
	Springer Link	193	238	467	448	336	396	326	175	219	
	Wily Inter Science	126	298	460	323	374	423	414	495	401	
	ACS	49	58	40	27	38	39	39	21	23	
	メディカルオンライン				664	1,000	795	791	889	942	
	個別	JAMA	29	64	48	43	46	53	31	40	32
		Lancet	65	36	51	75	97	89	59	57	75
		Nature	175	518	161	170	183	178	136	195	86
		New England J. of Medicine	60	34	85	56	119	116	62	103	138
		Science	87	72	58	58	86	86	82	68	78

11月の開館時間

月曜～金曜 8:30～21:00

土曜・日曜 10:00～17:00

11月の休館日

3、23日

久留米大学医学図書館ニュース No.450

発行 平成18年11月

発行所 久留米大学医学図書館

〒830-0011 久留米市旭町67

直通電話 0942-31-7529

E-Mail medlib@kurume-u.ac.jp

<http://www.med.kurume-u.ac.jp/medlib/>